

令和8年度研修

道路構造物維持管理

主催 一般財団法人全国建設研修センター
後援 国土交通省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

インフラが建設中心の時代から維持管理の時代へと大きく変わってきている中、施設管理者は老朽化が進行する道路施設に対応するため、長寿命化修繕計画の策定を図る必要があり、実効性のある道路メンテナンスの重要性が高まっております。

本研修は、インフラメンテナンスの重要性を理解し、老朽化する道路構造物の維持管理に係る点検・診断・措置・記録や損傷事例及び補修計画・補強工法の留意点等について学び、道路構造物維持管理に必要な知識を総合的に修得します。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ・国の政策や予算体制、制度等の基礎的知識から各構造物（鋼構造物・コンクリート構造物・トンネル・コンクリート橋・鉄橋・道路土工構造物）の特性、維持管理を行う上で留意すべき事項等の応用知識まで、短い期間で幅広く学習することができた。
- ・ゼミナールでは各自治体の現状における問題点等が聞けてよかった。
- ・道路の老朽化の現状について解説が分かりやすく、予防保全の重要性もよく理解できた。

【研修期間】 令和8年5月27日（水）～5月29日（金）（3日間）

【研修場所】 一般財団法人全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp>

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・埼玉・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・〔岡山〕・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の19県。ライブ研修は〔 〕を除く16県。

詳細は、各県市町村振興協会・彩の国さいたま人づくり広域連合・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和8年度研修「道路構造物維持管理」 実施要領

1. 目的 道路構造物の点検・損傷・補修・補強等の維持管理について必要な知識を修得する。
2. 対象者 道路構造物維持管理に携わる者
3. 募集人数 【集合研修】40名 【ライブ研修】定員はありません
4. 研修期間 令和8年5月27日（水）～5月29日（金）3日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。
※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合(配信)日時 5月27日（水）1号館1階ロビーの教室案内板にて教室を確認の上、9時30分までに教室に入室（ライブ受講はログイン）してください。
6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：穴沢・橘
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/> TEL：042-324-5315
※お申込みは、当センターホームページにて承ります。
（郵送・FAXでのお申込みはできません）

8. 研修会費及び納入先

研修会費 81,000円（1人あたり、消費税含）

請求書をお送りいたしますので、請求書到着後にお振込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和8年5月13日（水）

※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

【集合研修】

10. 継続教育（CPD）について

一般社団法人 全国土木施工管理技士連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム（昨年度ユニット数19）

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム（昨年度単位数18.33）

11. その他

- (1) ご持参いただくもの（筆記用具、マイナ保険証又は資格確認書、雨具等）
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込550円）の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. 継続教育（CPD）について

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)認定プログラム（昨年度単位数18.33）

※ライブ研修は、全国土木施工管理技士連合会の継続教育(CPDS)認定プログラムではありません。

11. ライブ研修に関するご案内

(1) 動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境（通信料は各自負担となります）
- ・推奨OS：Windows 11以降、Mac OS X 10.11以降
- ・推奨ブラウザソフト：Google Chrome、Microsoft Edge（バージョンはすべて最新版）
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。

※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込前にご確認してください。

(2) 注意事項

- ・お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画・キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申込みください。

(3) その他

- ・申込締切日以降、受講に必要なID/パスワードを送信します。
また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前（土日祝日は除く）までに「ID/パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID/パスワード」通知後にキャンセルはできません。

12. 修了証書の発行

ID/パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

※「ゼミナール」では、橋梁維持に関する質問を受け付けます。

詳細は、後日メールにてご連絡いたしますので申込書の勤務先E-mail欄に、必ずメールアドレスを正確に分かりやすくご記入してください。

提出いただきました質問事項は、資料として配付いたします。

(すべての質問にお答え出来ない場合もございますので予めご了承ください。)

令和8年度研修「道路構造物維持管理」時間割

月日	曜日	時間	教科目	講義内容	講師
5 / 27	水	9:30～10:00	開講の挨拶・オリエンテーション		
		10:00～11:30 (1.5h)	道路メンテナンスの 最近の動向	・道路構造物の定期点検要領の 見直し	国土交通省 道路局 国道・技術課 課長補佐 児玉 祐一
		11:40～14:40 12:30～13:30 (昼休み) (2.0h)	維持管理の重要性	・維持管理の基本 ・アセットマネジメント ・点検と診断 ・構造物の成り立ちと壊れ方 ・長寿命化	国土館大学 理工学部 理工学科 まちづくり学系 教授 津野 和宏
		14:50～17:20 (2.5h)	トンネルの維持管理	・技術基準類 ・点検、損傷、補修・補強、 ・DX、ICT	東京都立大学 都市環境学部 都市基盤環境学科 教授 砂金 伸治
5 / 28	木	9:00～11:30 (2.5h)	コンクリート橋の維持管理	・技術基準類 ・コンクリート橋の劣化・損傷と 補修・補強、DX、ICT	ショーボンド建設株式会社 補修工学研究所 副所長 木田 秀人
		12:30～14:30 (2.0h)	舗装の維持管理	・技術基準類 ・舗装の点検、管理、維持修繕 ・DX	技術士 井原 務
		14:40～16:10 (1.5h)	道路土工構造物の維持管理	・技術基準類 ・調査、点検、検査、補修・補強 ・DX、ICT	株式会社 高速道路総合技術研究所 道路研究部 土構造物研究担当部長 富田 雄一
		16:20～17:20 (1.0h)	事例紹介(1)	・長寿命化修繕計画	大田区 都市基盤整備部 都市基盤管理課 計画調整担当係長 後藤 幹尚
5 / 29	金	9:00～10:00 (1.0h)	事例紹介(2)	・包括的民間委託	パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部 インフラマネジメント部 空間創造室 技術課長補佐 中井 諒
		10:10～11:10 (1.0h)	事例紹介(3)	・市民協働・市民理解 ・土木教育 ・産学官民連携 ・橋のセルフメンテナンス ・長寿命化 等	アスバル・ワークス 代表 日本大学 工学部 客員研究員 浅野 和香奈
		11:20～14:40 12:10～13:00 (昼休み) (2.5h)	鋼橋の維持管理	・技術基準類 ・鋼橋の損傷・腐食・疲労・診断と 補修・補強、DX、ICT	パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部 インフラマネジメント部 橋梁保全室 エグゼクティブコンサルタント 中澤 治郎
		14:50～15:50 (1.0h)	ゼミナール ー橋梁維持ー	・質疑応答	パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部 インフラマネジメント部 橋梁保全室 エグゼクティブコンサルタント 中澤 治郎 アスバル・ワークス 代表 日本大学 工学部 客員研究員 浅野 和香奈
		15:50～16:00	閉講式		

講義時間合計：18.5h

※教科目及び講師については変更することがあります。

※ゼミナールでは橋梁維持に関する質疑応答を行います。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

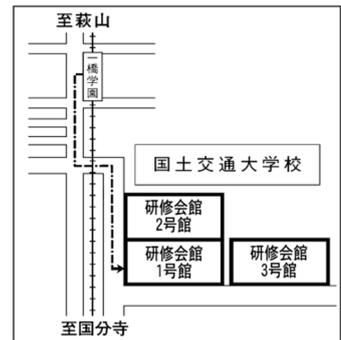
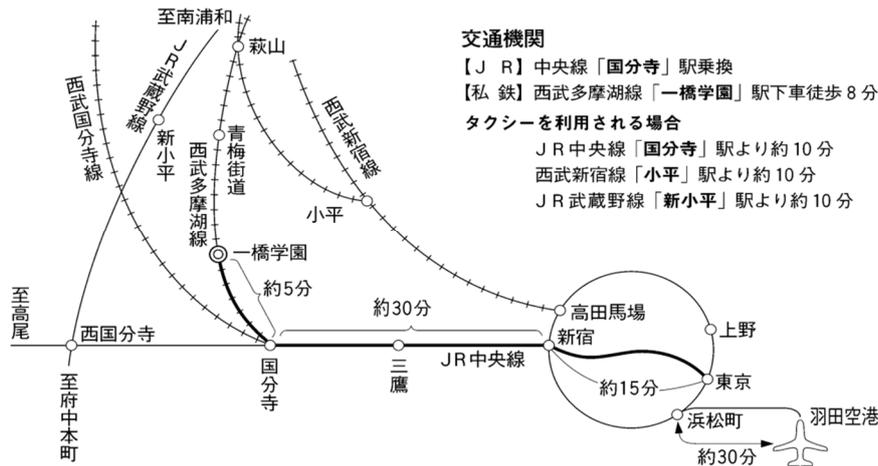
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和8年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

